

学校だより

5月号

港区立白金小学校

発行人 加納 一好

平成三十年四月二十七日

二つの運動会

校長 加納 一好

新緑のまぶしい季節となつてまいりました。

二十九日(日)に「ふれあい運動会」が本校校庭で開催されます。町会、自治会、高松地区委員会等が主催する地域の運動会です。大勢の参加をお待ちしております。

そして、リレーの選手や係も決まり、学校の運動会も近付いてきました。毎年、運動会後に感想をいただいておりますが、多くいただいたりしているご意見等にお答えいたします。

【赤白帽について】

本校の赤白帽にはひさしが付いていないので、熱中症対策のためにひさしの付いた赤白帽にしたらどうかというご意見をいただきました。学校としては、赤白帽のひさしでも不十分と考えます。日差しが強く熱中症が心配される時は、見学席で夏用の校帽をかぶるようにいたします。

【親子昼食について】

家族で一緒にお弁当を食べられないかというご意見も毎年、数多くいただきます。学校としても家族でお弁当を食べることは有意義なことだと考えておりますが、問題は場所です。千名あまりが同時に食べることになりません。エアカンがあるのは教室と体育館ですが限りがありません。廊下や日陰の部分で間に合うか、場所がなくなったり炎天下の校庭で食べたりすることにならないかなど、本年度の実施には間に合いませんが、PTAからのご意見も伺いながら検討してまいります。

【開閉会式について】

開会式の時間を短くするために、開会式でのPTA会長のあいさつを閉会式に移し、講評をしていただきます。私は全校朝会で感想を言うことができますので、閉会式での校長の話はなくします。

「成功の反対は失敗ではない、何もしないことだ」という星野仙一さんの言葉があります。これからも常に課題意識をもって改善を進めていきたいと思っております。

と言いつつ、「ふれあい運動会」のように毎年変わらないう行事にも、何かほっとするものを感じます。グロウバル化が急速に進む忙しい世の中だからこそ、笑いながら楽しむパン食い競争や障害物競争が必要なのもかもしれません。二つの運動会を経験できる白金小の子は幸せです。

平成三十年度 運動会

運動会委員長 角井 慎

清々しい五月晴れが快い季節となり、運動会に向けた練習がいよいよ始まります。

入学したばかりの一年生にとっては、初めての大きな学校行事となります。各学年の練習に加え、全校児童が一緒に行う全体練習もあります。暑さ対策に加え、組体操などにおいても、子供たち一人一人の安全を確保できるよう指導していきます。また、五・六年生は、競技だけではなく係児童としても運動会を支えます。一人一人が目標に向かい、自分の力を発揮して、大きく成長できる運動会を目指してまいります。

さて、白金小学校の運動会は、次のことを目的として行っています。

- ① 体育的な集団活動を通して、心身ともに健全な生活の実践に必要な習慣や態度を育成する。
- ② 児童が運動に親しみ、その楽しさを味わうことによって、体力・気力の充実を図る。
- ③ 集団の規律ある行動に目を向け、集団への所属感を深める。
- ④ 学校生活に変化を与え、明るく潤いあるものにする。とともに、家庭との連携を密にして学校教育に対する関心を深める機会とする。

これらの目的を達成できるよう指導してまいります。

また、五月七日(月)から運動会特別時間割が始まります。普段の時間割とは異なりますので、学年だより等でご確認ください。ご家庭でのお子さんの健康管理も引き続きお願いいたします。

今年度も多くの保護者の皆様にご参観いただき熱い声援を送っていただければと思います。よろしくお願いいたします。

特別活動について

特別活動部 坂 愛

「特別活動」の目標は、学習指導要領に「望ましい集団生活を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う」とあります。内容は、大きく四つに分けられます。①学級活動②児童会活動③クラブ活動④学校行事の四つです。①と④は全年、②は主に五・六年生、③は四・五・六年生に関わります。各学期の始・終業式、運動会や音楽会、遠足以外の今年度の主な大きな行事・活動として、五月十七日(木)明治学院大学の交換留学生との交流会 七月十九日(木)校内オリエンテーリング 二月二十六日(火)六年生を送る会・お別れ給食があります。また、年間十回のプラチナタイム(縦割り班活動)も予定しています。一年生から六年生まで三十六班に分かれ、同じ学年の友達との関わりだけでなく、異年齢集団で協力しながら活動を楽しみ、交流を深めることを通して、自主性と実践的な態度の育成を図ることを目的としています。さらに今年度は、校内オリエンテーリングを子供達自身で計画・運営できるように指導していきます。計画段階から子供達が互いに意見を出し合い、人との関わりをより深められ活動になるよう進めていきます。ご家庭でも話題にしていたら励みになります。よろしくお願いします。